

第21期 中間株主通信

2020年4月1日 >> 2020年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第21期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）における営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

また、エーアンドエーマテリアルの20年の歩みについてもご紹介申し上げます。

代表取締役社長

卷野 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、景気の停滞感が鮮明となりました。緊急事態宣言の解除後は、感染拡大の防止策を講じながら徐々に経済活動は再開され、一部に回復に向けた動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主な事業領域である建設・建材業界では、工事の中断、新規着工の遅れによる工期のずれ込み等から需要は低調に推移いたしました。

工業製品・エンジニアリング事業領域では、船舶、鉄鋼、プラント関連において民間設備投資の減少、自動車関連は個人消費需要の低迷により国内外で市況の鈍化が続きました。

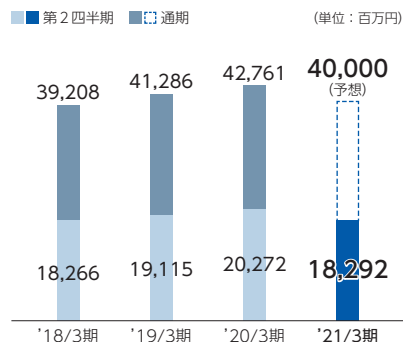
このような環境の下、当社グループは「2020中期経営計画（2018年度～2020年度）」に基づき、労働生産性の向上、積極的な開発・投資、事業領域の拡大に取り組んでまいりました。新型コロナウイルス感染

症の対応策としては、お取引先や関係者及び当社グループ従業員の安全と健康を最優先し、テレワークでの会議、営業等により対面における事業活動を縮小いたしました。また、テレワークを取り入れることでコスト削減を図り、企業価値の向上を推進いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症による景気減退の影響を補うには至らず、当第2四半期連結累計期間の売上高は完成工事高9,769百万円を含み18,292百万円（前年同期比9.8%減収）、営業利益525百万円（前年同期比67.5%減益）、経常利益584百万円（前年同期比64.4%減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益128百万円（前年同期比88.3%減益）となりました。

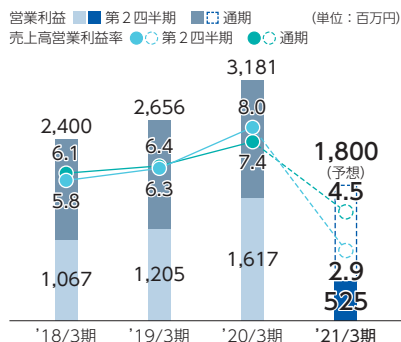
営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト／通期の見通し

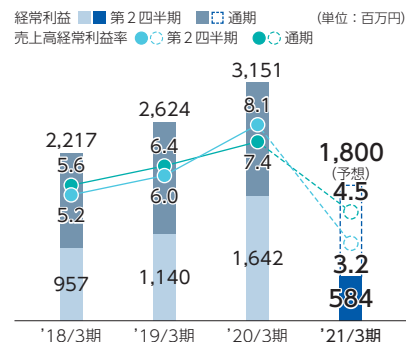
売上高



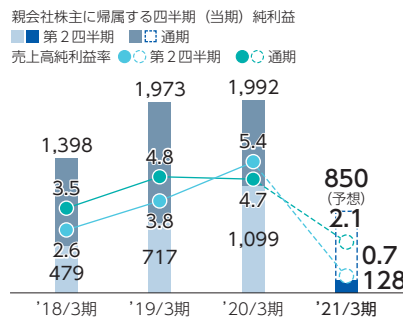
営業利益／売上高営業利益率



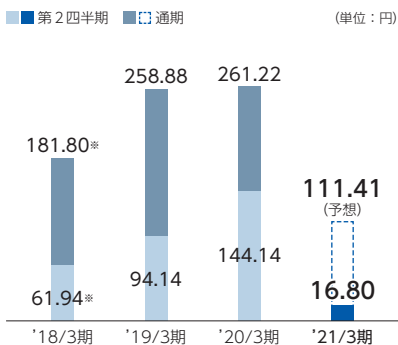
経常利益／売上高経常利益率



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 売上高純利益率



1株当たり四半期(当期)純利益



※2017年10月1日付で当社普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。'18/3期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

通期の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	2021年3月期 配当予想
2021年3月期 連結業績予想	400億円 ('20/3期比6.5%減)	18億円 ('20/3期比43.4%減)	18億円 ('20/3期比42.9%減)	8億円 ('20/3期比57.3%減)	1株につき 45円 ('20/3期比10円減)

事業概況 ~ 当社グループの製品は日々の暮らしの中で活躍しています ~

建設・建材事業部門

売上高 **8,055** 百万円 (前年同期比 **17.5** %減)

材料販売

主力商品である けい酸カルシウム板「ハイラック」及び曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジーボード」は商業施設や工場向け工事の延期に伴い出荷が減少いたしました。高付加価値商品である内装不燃化粧板は、教育施設向け改修工事の受注を受け、出荷の減少を下支えいたしました。また、内装不燃化粧板の施工現場において、施工時間を短縮し、廃棄物量の低減となる、テープのみで施工が可能な「スタンドSpeed工法」が市場に普及し、「スタンドSpeed工法」で使用する「スタンドSpeedテープ」の出荷も増加いたしました。耐火二層管は、大都市圏を中心に官公庁や民間向け物件の出荷が減少いたしました。材料販売全体の売上高は減収となりました。

工事

首都圏の再開発事業における耐火被覆工事では長期に及ぶ大型物件の完工が寄与いたしました。工期の遅れ、作業休止となった工事現場や民間設備投資の低迷による新規物件の減少の影響を受け、完成工事高は減収となりました。



浅野耐火パイプ



エフジーボード



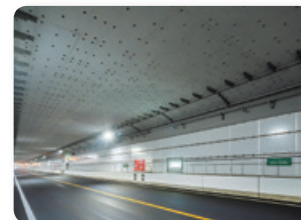
ハイラック



フェザーロックNeo



スタンドシリーズ



トンネルライト

工業製品・エンジニアリング事業部門 売上高 10,214 百万円 (前年同期比 2.6%減)

材料販売

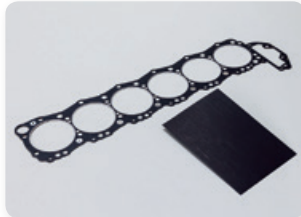
船舶、鉄鋼、自動車関連においては、世界経済の停滞による需要の大幅な減少を受け、出荷が減少いたしました。プラント関連では、計画されていた火力発電所のメンテナンス工事の中止や工期の遅れ等により出荷が減少いたしました。
材料販売全体の売上高は減収となりました。

工事

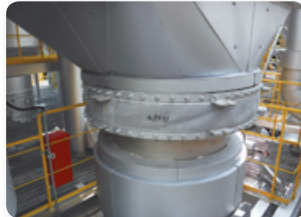
工期延期による影響を受けるなか、LNG工事、メンテナンス工事等のプラント向け工事の完工が寄与し、完成工事高は増収となりました。

その他

売上高 22 百万円 (前年同期比 1.3%増)



セミメタリックガスケットシート



APコネクター



卵形タンク外装工事



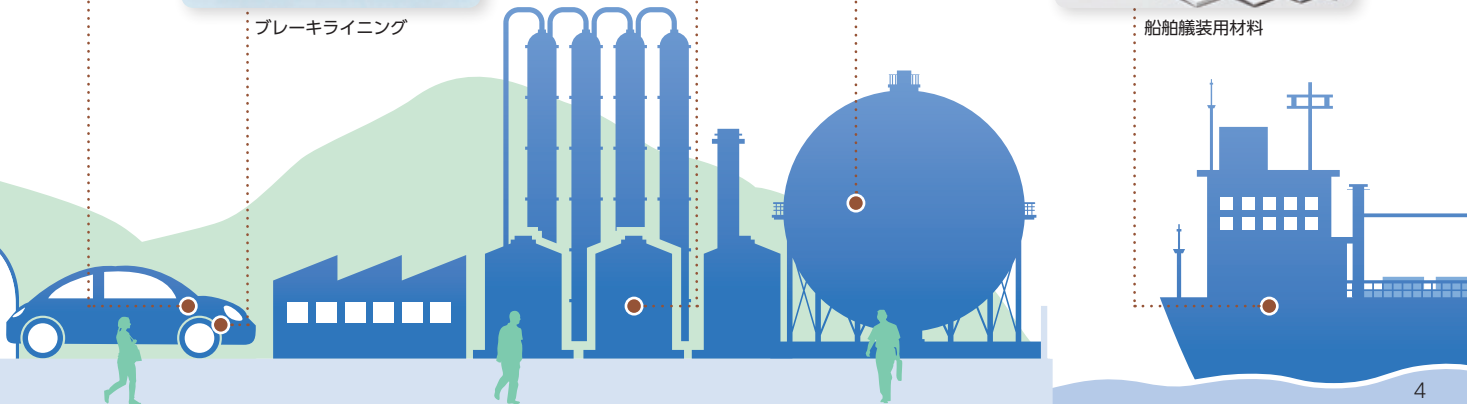
LNG保冷配管工事



ブレーキライニング



船舶艦装用材料



エーアンドエーマテリアル20年の歩み

エーアンドエーマテリアルグループは、創業以来、熱をコントロールする技術を究めて新しい価値を創出し、安全・安心・快適な社会づくりに貢献してまいりました。おかげさまで2020年10月1日で発足20周年を迎えることができました。



会社概要／株式の状況 (2020年9月30日現在)

1. 会社概要

商号	株式会社エーアンドエーマテリアル
住所	横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
設立	1924年3月4日(大正13年)
電話	045-503-5760(代表)
資本金	38億8千9百万円
従業員数	871名(連結) 216名(単体)
子会社	アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 関東浅野パイプ株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪

2. 株式の状況

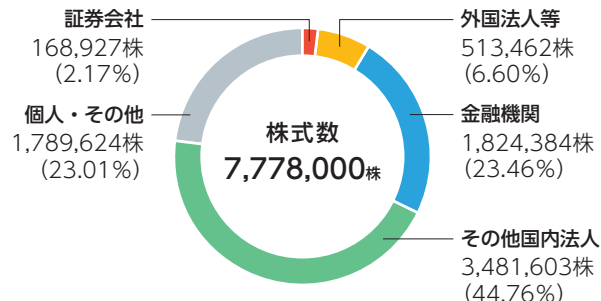
発行可能株式総数	30,000,000株 (1単元 100株)
発行済株式総数	7,759,419株 (自己株式18,581株を除く。)
株主数	4,734名

4. 大株主

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
太平洋セメント株式会社	32,915	42.42
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,537	4.55
明治安田生命保険相互会社	2,313	2.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,049	2.64
株式会社みずほ銀行	2,013	2.59
株式会社三井住友銀行	1,884	2.42
MSIP CLIENT SECURITIES	1,467	1.89
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	1,273	1.64
INTERACTIVE BROKERS LLC	1,047	1.34
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,013	1.30

(注) 持株比率は、自己株式18,581株を控除して計算しております。

5. 所有者別分布状況



3. 役員

取締役及び監査役

代表取締役社長	巻野 徹	取締役(社外)	田倉 榮美
取締役専務執行役員	中村 宏之	取締役(社外)	東海 秀樹
取締役専務執行役員	新川 篤志	常勤監査役(社外)	毛利 裕
取締役常務執行役員	侯 雷	常勤監査役	大和田 彰
取締役常務執行役員	弟子丸 茂明	監査役(社外)	松井 功

執行役員

執行役員	太見 健志
執行役員	工藤 誠司
執行役員	大島 武人
執行役員	高原 一登

当社は2020年10月1日に発足20周年を迎え、経営理念を刷新いたしました。



グループ経営理念

すべてのステークホルダーから信頼される企業として、社会の安心と安全を守ります。

人にやさしく、地球にやさしい、未来に続く快適な環境を創造します。

情熱をもって熱をコントロールする技術を極め、持続的発展を目指します。

私たちエーアンドエーマテリアルグループは、社標にこめたCIカラーである「信頼の青」、「環境の緑」、「情熱の赤」を経営理念の重要な柱として胸にきざみ、グループの総力をあげて企業価値の向上に取り組んでまいります。

株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日

3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）

定時株主総会

毎年6月中

単元株式数

100株

株主名簿管理人

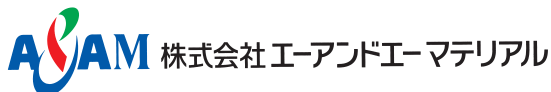
東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告 (<https://www.aa-material.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法 の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の 店舗）でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱できません のでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 及び みずほ銀行の本店 及び 全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。



〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
電話 045 (503) 5760 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

